

ビジネスEXPO 第26回 北海道 技術・ビジネス交流会

「北海道 価値創造！ ～つなぐ力で未来へ～」



展示会、商談会、ビジネスセミナーなど大盛会
2日間で合計17,033名を動員！

- 開催日：2012年11月8日（木）・9日（金）
- 道内外291企業・団体・大学・研究機関により
298小間規模の出展

北海道の経済活性化や産業振興のため、新たなビジネスチャンスの創出を目指した北海道最大の展示会“ビジネスEXPO「第26回 北海道 技術・ビジネス交流会」”が11月8日（木）・9日（金）の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催されました。

今回は、「北海道 価値創造！ ～つなぐ力で未来へ～」をテーマに、出展者数は291社・機関、出展規模は屋内会場：298小間、スペース218.82㎡と、屋内会場については過去最大の規模（前回対比：+59社・機関、+37小間）となりました。

出展者数・来場者数は、過去最大規模の5ブロックに分かれた総合展示会に加え、同時開催も、前回同様の「北のブランド・ものづくりフェア2012」「資源リサイクルフォーラム2012」「素晴らしい出会いを探そう！マッチング2012」「ものづくりフォーラム2012」「平成24年度 北海道新技術・新製品開発賞表彰式」「平成24年度 北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞表彰式」に加え、新たに「札幌商工会議所 省エネ・耐震・防災フェア2012」「第27回 ビジネスプラン発表会」「アンビシャスクラブセミナー」の新規開催もあり、大盛況の開催となりました。

開会式では、近藤龍夫実行委員長（ノーステック財団理事長）の開会挨拶を始め、関係者の挨拶があり、増山北海道経済産業局長および主催機関11名によるテープカットにより開会いたしました。会場には、経営者・ビジネスマンなど多数の来場者に加え、大型バスを連ねて見学に来られた北星学園大学・室蘭工業大学などの団体や、商工関係者グループなど遠来の見学者もありました。また各コーナーでは独創性のある製品や新しい技術等の情報に耳を傾ける様子が見られました。

会場内は、5ブロックに分かれた総合展示会の他、2階交流レセプションホールでのビジネスセミナーの開催、9つの同時開催を含めた多彩な展示・イベントとなりました。

ビジネスセミナーについては、魅力ある講演が相次ぎいずれも盛況であり、特に8日の「基調講演」三菱総合研究所理事長・東京大学総長顧問（前学長）小宮山 宏氏の講演は大盛況となりました。



2日間とも会場には多数の来場者の方々にお越しいただき、参加企業のさまざまな製品や技術を興味深くご覧いただけておりました。



今回2日間のイベント来場者は、悪天候にもかかわらず17,033人と、昨年の17,970人と比較しても高水準であり、会場内は多くの人波となりました。平日開催ということで、B to B、ビジネスマン向けのイベントと認識しておりましたが、例年にもまして、真剣な眼差しの経営者・ビジネスマン・大学生が集まり活況となりました。なお、一般の来場者は、少ないように見受けられました。

近年になく、商談の成立や、パンフレットの配布や受取名刺の数が多いなどの出展者の好評の声が多く、主催者も一安心の結果となりました。会場で記入いただいたアンケート結果については、別途報告させていただきます。

次回開催は、平成25年11月7日（木）・8日（金）を予定しており、多数の御出展および御来場をお願いいたします。

既に、ビジネスセミナーでは東京スカイツリーを施工した(株)大林組様にお越しいただくことが決定いたしました。今回は、ものづくりを中心とする充実したセミナーを行いますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。